

## リハビリと感染予防

新型コロナの情勢により世の中では感染予防の意識が高まっています。私たちリハビリ職員は1人の患者さんと接する時間が長くなりやすく、1日に複数の患者さんの所へリハビリで伺うため、感染を広げてしまう可能性があります。そのため職員には①自身が感染しないこと ②感染を広げないことが強く求められています。

実施している対策としては「感染防止対策マニュアル」に則り、ガウン・プラスチックグローブなどを使用したり、常に消毒液を持ち歩いて迅速に消毒が出来るようにしています。



感染防止対策マニュアル



ガウン着用でのリハビリ



感染症に関する院内研修

豊田えいせい病院  
リハビリ新聞



2020年  
11月25日  
第19号

例年、感染症に関する院内の研修を年1回以上実施しています。  
今年度は既に2回、医師による新型コロナ対策の研修を実施しました。

### 退院に向けた取り組み ～訪問リハビリとの連携～

当院回復期リハビリテーション科では訪問リハビリテーション科との連携を強化しています。

退院後にも訪問リハビリを利用していく予定の方には、入院中から訪問リハビリのスタッフが患者さんのリハビリに関わるなど、退院後も円滑に支援出来るように連携しています。

また、当院に入院していた患者さんで当院訪問リハビリを利用している方を対象に、入院中に担当していたスタッフが退院後訪問を行っています。



スタッフ間のミーティングの様子

### 家の中でも出来る運動を ～リハビリ小ネタ～

朝晩の冷え込みが強くなってきました。

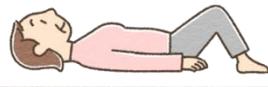
なかなか布団から出られない、新型コロナやインフルエンザの流行時期でもあり外で運動することが難しい季節になりました。

そこで布団の中でも出来る運動を紹介します。

#### 骨盤底筋運動

1日5セット程度を目安に

1. あお向けに寝た状態になり、足を肩幅に開き膝を立てる

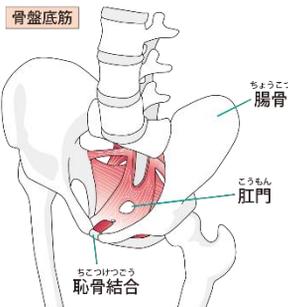


2. 身体の力を抜き5つ数えながらおしりの穴を引き締める。



#### ○効果○

- ・肩こり、頭痛、腰痛の改善
- ・骨盤の歪み、猫背の改善
- ・胃や腸などの内臓の活性化
- ・便秘改善



3つの密を避けましょう！

**密集・密接・密閉**

豊田えいせい病院 診療技術部

回復期リハビリ科 TEL: 0538-34-6123 FAX: 0538-34-6231

療養リハビリ科 回復期リハビリ科と共通

通所リハビリ科 TEL: 0538-34-6223 FAX: 0538-34-6222

訪問リハビリ科 TEL: 0538-34-6137 FAX: 0538-34-6231